

アートメイク施術における重要事項確認書①

アートメイク施術に関して下記を全てお読みになり、同意書へご署名をお願いします。
ご不明点等ございましたらスタッフまでお声かけください。

【アートメイク全般に関して】

- アートメイクは医療行為であり、施術に際しては下記のような合併症やリスクが想定されます。これらリスクを承知の上、施術をお受けください。（疼痛/発赤/腫脹/内出血/感染/創傷治癒の遅延/瘢痕/アレルギー/色素沈着/色素不定着/色素の変性や拡散 等）
- 施術後は**施術部位全体を傷口として捉え、7日間は感染予防**につとめてください。また、この期間はスポーツ・サウナ・ホットヨガなど代謝が上がり**汗をかく行為**(不定着リスクあり)や温泉・海水浴・プール等、**複数の人が行き来する水場**などは控えてください（感染予防）。
- 以下疾患に該当する方はアートメイク施術をお受けいただけません。
[重度の糖尿病(HbA1c7.0↑)・重度の金属アレルギー・局所麻酔薬アレルギー・免疫抑制症状がある・妊娠授乳中・ケロイド体質・全身性の感染症・施術部の皮膚疾患・口唇ヘルペス発症中(リップ)・緑内障や白内障(アイライン)・その他医師にて**施術不可と判断される疾患**]
また、上記以外の疾患や体調不良などの場合も、医師・看護師・施術者判断で施術をお断りする場合があります。
- アートメイクの施術回数には個人差がございます。
アートメイクは**1度では完成しません。施術を2～3回繰り返すことで色素を肌に定着させていきます**。ベースが完成した後は**1年以内でのリタッチ**を推奨しております。1～2回の施術のみで完全な完成を求める方には施術をお断りしておりますのでご了承下さい。
- 肌質による定着の影響について
脂性肌(オイリー・混合肌)・施術時に出血が多い方・過去に他院でアートメイク施術の経験がある方(他院修正)などは定着しづらい傾向にあります。他院修正の場合、除去後の施術をお勧めする場合や、皮膚の状態によっては施術をお受けできないこともありますのでご了承下さい。
- デザイン変更について
アートメイクは**施術後のデザイン変更が困難**です。また、施術後は**薄くなることはありますが、完全に消えることはありません**。**デザインを決める段階で、施術担当者と十分にご相談ください**。ただし施術の特性上、全く左右差のない仕上がりや、施術直後からの完璧な色味、数ミリ単位での細かいご要望などは承ることができませんのでご了承下さい。
- アートメイクの除去について
アートメイク除去を試みる場合、**レーザー照射や薬剤を用いた複数回の施術が必要となります**。前述の方法でも除去困難な場合は手術で皮膚を切り取る必要があります。アートメイク除去には傷跡・瘢痕・脱毛等が生じるリスクがあり、**アートメイク除去は容易ではないという事実をご理解ください**。
- MRIについて
当院で使用している色素は問題ないとの研究結果が出ております。今後MRIの磁気強度や仕様が変更されることも考えられる為、**MRI検査の際は医療機関及び担当医師にアートメイクが入っている旨をお伝えください**。
- アートメイク施術後は、いかなる場合でも無償修正や施術代金の返還は承ることができませんのでご了承下さい。

アートメイク施術における重要事項確認書②

アートメイク施術に関して下記を全てお読みになり、同意書へご署名をお願いします。
ご不明点等ございましたらスタッフまでお声かけください。

【アートメイク後のダウンタイムについて】

● ダウンタイム中のカラー変化について

アートメイク後は平均7日間かけてカラー変化を伴います。施術当日～4日目にかけて一度濃くなり、5日目以降に退色していきませんが正常な経過となります。定着・退色が完了した状態を拝見した上で、色が入りづらい部分などは施術回数を重ね完成させていきます。また、求める濃さ・アートメイクに対する捉え方には個人差が大きく関係するため、施術回数のご提案にも個人差が生じます。

● アートメイク後の美容施術について

アートメイク施術部位周囲の美容施術は、アートメイク後7日間お控え下さい。アートメイク施術部位を含まない範囲の美容施術は当日より可能です。アートメイク前に美容施術を受けられた場合、術後のダウンタイム中であつたり、皮膚に症状が残っているなどの理由でアートメイクが施術不可と判断することがあります。また、アートメイクと美容施術を組み合わせるのデザイン提案が有効と施術者が判断した場合、美容施術後（ボトックス等）にアートメイク施術を提案することがあります。

● 施術後に自己判断での医薬品塗布や経過判断、ダウンタイム中の注意事項を守っていただけない状態で発生したトラブル等につきましては、当院では一切責任を負いかねます。

【口唇ヘルペス（単純ヘルペスウイルス1型：HHV-1・2）について】

● 口唇ヘルペスを発症するウイルスはどの方でも保有している可能性があります。

患部に痛みや痒みを伴う水疱が出現する特徴があり、疲れやストレス・局所の刺激をきっかけに発症することがあります。このため、リップアートメイク施術が刺激となり発症する症例もあります。※ヘルペス発症時はリップアートメイクの施術が出来ません。

当院ではヘルペス発症時に保険診療での治療が可能です。

また、予防内服をご希望の方は、抗ヘルペス薬 5日分¥3,300（税込）にてご購入可能です。

【アフターケアについて】

● 次回施術時期について

施術間隔は6週間以上空けていただきます。（年齢や肌ターンオーバー状態によって個人差が生じます。）2回目のリタッチは3か月以内を推奨しており、当院のリタッチ価格は最終施術より1年以内の価格となっております。1年を超えた場合は初診価格でのご案内となりますのでご注意ください。

● 施術後の洗顔について

施術後24時間は施術部位の洗顔を控えてください。施術部位が濡れた場合は、こすらずに抑え拭きしてください。24時間経過後は洗顔可能ですが、施術後3日間は傷の治りが浅いため、泡で優しく洗う程度にしてください、指で直接擦るなどの刺激を与えないようご注意ください。

● アートメイク施術後24時間は飲酒をお控えください。

（色素が拡散し、仕上がりが・定着に影響が出る可能性があります）

アートメイク施術における重要事項確認書③

アートメイク施術に関して下記を全てお読みになり、同意書へご署名をお願いします。
ご不明点等ございましたらスタッフまでお声かけください。

【 アイブロウアートメイクにおける注意事項 】

● お渡しする軟膏を**施術日から7日間1日1回のみ薄く塗布して下さい**。塗りすぎると色落ち・色ムラ・滲みのリスクが高まりますので必ず期間を守るようにして下さい。（肌質によっては塗布する期間が異なる場合もございます。その際は施術者から別途お伝えします）**7日目～眉メイク可、14日目～眉カラーリング可**です。普段から眉のカラーリング・脱色をされている方は、次回施術1週間前に済ませてご来院ください。

【 アイラインアートメイクにおける注意事項 】

- アイライン施術から7日目にかけて、目のごろつきや乾燥が生じやすくなります。ドライアイ用の目薬をご使用下さい（クールタイプ目薬は傷口への刺激となるため使用禁止）
- 施術後24時間経過以降に腫れが消失した時点でコンタクトの装着が可能ですが、違和感がある場合は、違和感の消失後に使用してください。目元メイク・まつエク・まつげカール・まつげ美容液の使用は7日間禁止です。
- 施術時の涙量、出血量、痛みの程度や皮膚のたるみ等で、ラインの左右差が生じることがあります。少ない回数でカラーを入れることはせず追加施術を重ね色むらを整えていきます。

【 リップアートメイクにおける注意事項 】

- 唇の乾燥がある場合、唇にカラーが入らず傷をつけるだけの行為となってしまいます。また、出血・癬痕のリスクが高く色ムラとなるため、唇の乾燥が強い場合は施術をお断りいたします。次回以降も十分に保湿した状態でご来院ください。なお、お客様要因での事前保湿ケア不足により、当日施術不可と判断した場合は施術料金100%を頂戴いたします。
- 施術後はお渡しする軟膏を7日間使用してお過ごし下さい。7日間は外部からの色素移りを予防するため、カラーリップの使用不可となります。
- 色の定着には個人差がございます。1度ですっかり定着する方、薄く定着する程度の方など様々ですが、いずれも体質に応じた正常な経過となります。施術回数を重ねることで色の濃さを足していきますのでご理解ください。
- 施術後は唇全体が傷口となります。施術後7日間は特に感染リスクのあることは避けて下さい（生ものの飲食・幼児・ペットに注意、キスなども禁止）
- 施術直後は唇への刺激を最小限にするため、**熱い食品や香辛料の強い食品は避けて下さい。**また、**ワイン・カレー・コーヒー**など着色しやすい食品の摂取にもお気をつけください。
- 施術後、数日かけて薄皮がめくれてきますが無理に剥がさないでください。ダウンタイム後は直後に比べ**3～5割程度の色が残ります。**施術直後の色が続くことはございませんのでご理解ください。ご希望の色味に合わせて追加施術をお勧めしております。（平均施術回数2～3回）